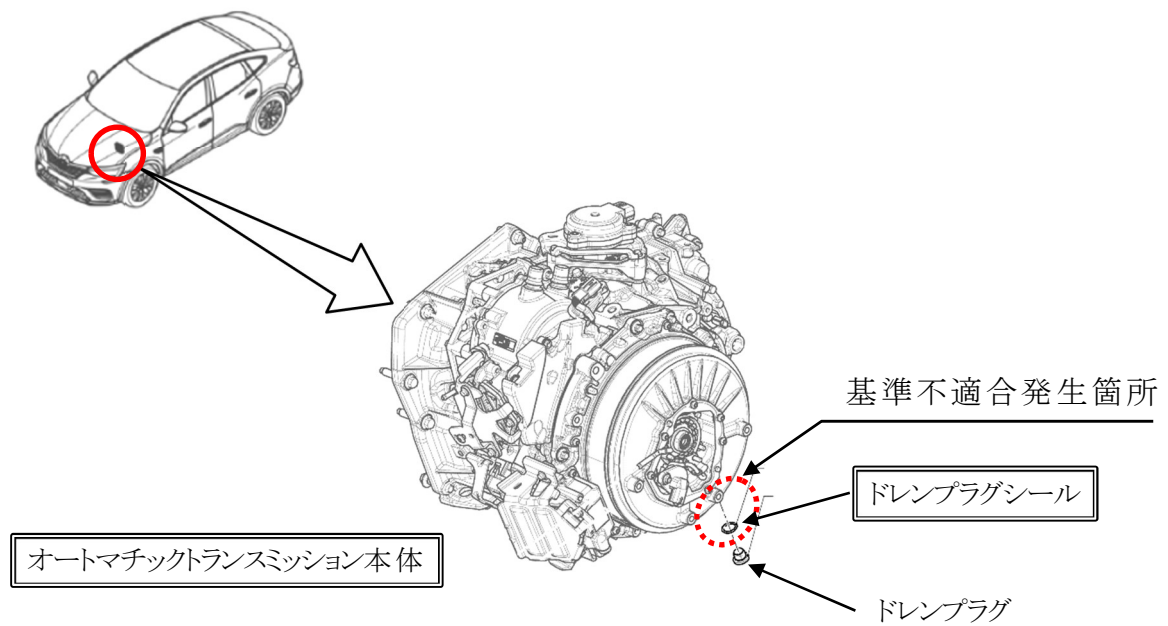


改善箇所説明図



注: は、交換する部品を示す。

オートマチックトランスミッションにおいて、製造工程が不適切なため、オイルドレンプラグ取り付け部の切削面が粗くなっているものがある。そのため、オートマチックトランスミッション内に浸潤しているオイルが漏れ、そのままの状態で使用を続けると、最悪の場合、走行できなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、オートマチックトランスミッション内残油量を測定し、一定量以上あればドレンプラグシールを対策品に交換する。一定量未満の場合は、オートマチックトランスミッション本体を正規品に交換する。

識別

助手席側ドアロックストライカー下側固定ボルトに白色ペイントを塗布する。